

トート 洛西口駅にTauTがオープンしました！

阪急電鉄と京都市がともに開発を進めている阪急京都線・洛西口～桂駅間の高架下エリア「TauT（トート）阪急洛西口」の第1期エリア（洛西口駅付近）が10月22日（月）にオープンしました。

「TauT 阪急洛西口」は、阪急京都線・洛西口駅付近の連続立体交差化事業（鉄道高架化）により生み出された総延長約1km、面積約11,200㎡の高架下空間を活用して整備されました。今後、京都市による公共施設（子育て応援施設、交流スペース）の整備も含め、2020年の全体開業が予定されています。

今回オープンしたエリアは、「地域の魅力を再発見するエリア」と位置付けられており、地元京都で人気の店舗や地元企業による店舗を中心に出店しています。おしゃれなカフェや行列のできるラーメン屋、お酒を楽しめる飲食店、サイクルショップなど、12の魅力的なお店が入っておりますので、是非一度訪れてみてはいかがでしょうか。

TauT 阪急洛西口の店舗情報などは、ホームページをご参照ください。

<https://www.taut-rakusaiguchi.com/>



観光・情報発信・
エリアマネジメントの取組

洛西ニュータウンの観光プログラムの構築・情報発信等につながる阪急高架下洛西口～桂駅間プロジェクトが進んでいます。

シェアサイクルが始まりました！



洛西地域に「HELLO CYCLING（ハローサイクリング）」によるシェアサイクルステーションが開設されました。

シェアサイクルとは、まちの中に設置された貸出ステーションの自転車を他の人と共用し、必要な際に利用することができる仕組みです。

阪急洛西口駅のTauT内のステーションをはじめ、竹林公園と、タウンセンター地区内（京都エミナス竹の郷温泉西側、ラクセーヌ北側、高島屋南側）にも設置されています。

坂道が多い洛西地域でもスイスイ動ける電動自転車を利用することができます。

今後、シェアサイクルを使った洛西地域の魅力づくりについて、一緒に考えていきましょう！

シェアサイクルの詳細は「HELLO CYCLING」のホームページを御参照ください。

<https://www.hellocycling.jp/>



観光・情報発信・
エリアマネジメントの取組

シェアサイクル等を活かしたサイクリングによる洛西地域の観光振興の取組について、検討を進めていきます。

ワーキンググループの開催について

ワーキンググループはアクションプログラムの推進のため、各テーマについて地域住民・行政・NPO・事業者などが参加し、具体的に取組を公開で議論する場となっており、誰でも傍聴することができます。（ワーキンググループの一覧については、1ページを御参照ください）

開催日時が決定すると、京都市のホームページにも掲載されますので、御確認ください。



京都市ホームページ

発行：洛西NTアクションプログラム推進会議

事務局・問合せ先：京都市都市計画局都市企画部都市総務課 担当 池田、齋藤、片山

電話 075-222-3610、FAX 075-222-3689、メール toshisomu@city.kyoto.lg.jp

アクションプログラムの検討状況は、まちづくり通信や京都市のホームページでも公開していきます。

URL：<http://www.city.kyoto.lg.jp/menu4/category/55-12-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0.html>

洛西ニュータウン アクションプログラム

検索

洛西ニュータウン まちづくり通信

第11号

平成30年12月

発行
洛西NTアクションプログラム推進会議

第2回洛西NTアクションプログラム推進会議を開催しました！

10月29日（月）に、平成30年度第2回の洛西NTアクションプログラム推進会議を開催しました。

主に今年度の各ワーキンググループでの取組状況の報告がありました。



ワーキンググループ	主な報告
住宅・拠点関係	・中古住宅を流通させるシステムの検討状況と、住み替え相談会の実施
子育て関係	・支所1階子育て支援スペースでの定期的なイベント、連続講座の実施（木のぬくもりが育てる「洛西子どもはぐくみプロジェクト」）
公園関係	・竹林公園内「子どもの広場」整備に向けた動き ・大蛇ヶ池公園でのネイチャーパークの開催
高齢者・障害者関係	・軽度の認知症の方が洛西NTや大枝・大原野地域でいきいきと活動できる仕組みづくり
サブセンター	・コンビニ誘致の状況 ・会館における気軽に運動できる場の今後の予定
観光・情報発信・エリアマネジメント	・サイクリング等観光プログラムの検討 ・シェアサイクルステーションの設置状況

推進会議での主な意見

・サブセンターへのコンビニ誘致が進められているが、営業時間などの地元のニーズも受け止めてほしい。

・サブセンターを、災害時の防災拠点や、地域住民のコミュニティ活動などに有効に活用できないか。

・京都経済短期大学と洛西ニュータウンの小学校との連携による教育プログラム（土曜学習の指導補助等）を新林小と境谷小で実施し、成果をあげつつある。

木のぬくもり子育て連続講座にぜひご参加ください！

親子で絵本を楽しもう！ ～絵本の見せ方、読み方、選び方～

日時 12月17日（月）午前11時～正午

場所 洛西支所1階ロビー
子育て支援スペース

講師 洛西図書館

子どもにどんな絵本を読んでもあげたいの？読み聞かせてどうしたらいいの？
そんな悩みを一緒に解決しましょう。



※連続講座第1回「ママもパパも楽チン！子どもも喜ぶ安全抱っこひも講座」、第2回「親子で学ぼう！正しい道路の渡り方」は10～11月に開催済

子育て関係
の取組

木のぬくもりが育てる「洛西子どもはぐくみプロジェクト」は、子どもや子育て家庭を地域で見守り、子育て世帯が住みやすいまちになるよう取組を進めています。



「らくさいアートスタイル」が開催されました ニュー・ブランシュ KYOTO2018

10月5日（金）・6日（土）・7日（日）、洛西タカシマヤ、ラクセーヌ商店会、ホテル京都エミナース、らくさいライフスタイル、京都市住宅供給公社洛西事業部の共催で「らくさいアートスタイル」が開催されました。

らくさいアートスタイルのコンセプト

アートはけっしてたいそうなものではなく、日常のなかに小さなときどき、わくわくを生み出すものです。らくさいアートスタイルは、5年後、10年後。この洛西の地にアートが根付くことをめざしています。そのための第一歩として、洛西に住む皆さまになじみの深い「洛西ニュータウンセンター街」で、はじめてのらくさいアートスタイルを開催します。（抜粋）

ニュー・ブランシュって？

姉妹都市であるパリ市と京都市の友好関係を深めるため、パリ市で毎年10月の夜に行われる「ニュー・ブランシュ（白夜祭）」に合わせて、毎年京都市内で行われていた現代アートの祭典が「ニュー・ブランシュ KYOTO」です。

「らくさいアートスタイル」の一部のイベントが「ニュー・ブランシュ KYOTO」の一環として開催されました。

トリコロールバルーン 22,899

洛西NTの人口22,899人のつながりと、凱旋門をイメージした風船を使ったインスタレーション。子どもも参加し、お仏壇の「おりん」を使ったファンファーレを奏でました。



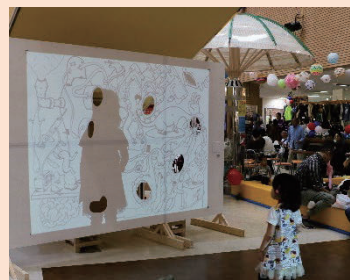
ストリートライブ

ミュージシャン17組が登場し、エミナース、ラクセーヌ、センターコート等、身近な場所でライブが開かれました。



アート展示

映像を使った作品から、器の展示、似顔絵コーナー等、アーティストの世界観にふれることができるアート作品の展示。



みんなの顔フラッグプロジェクト

みなさんに描いてもらった身近にいる大切な人の似顔絵を会場内にたくさん貼り出すワークショップ。



上記の他にも、たくさんのアートイベントが行われ、アートや音楽を通じて、洛西ニュータウンに笑顔が広がり、にぎわいあふれる3日間となりました。
ご来場いただきましたみなさま、協力いただきました関係者のみなさまに感謝申し上げます。

観光・情報発信・エリアマネジメントの取組

洛西ニュータウンへの「訪れたくなる」・「住みたくなる」イメージづくりやブランド化戦略に取り組んでいます。

老後の暮らしを考えるための 「住み替え相談会」と「講演会」を開催しました！

住み替えを検討する方や住宅資産の活用方法について考えたい方を対象として、講演会・相談会を開催しました。

9月22日（土）は、UR都市機構と京都女子大学が取り組む「たけのこカフェ」と連携して相談会を行いました。

また、10月5日（金）は、司法書士から「空き家」の実態や「相続」について講演を聴いた後に相談会を行いました。

相談会では、庭の管理や老後の生活への備えなどの悩みを抱え、住み替えを考えたいという相談などが寄せられ、不動産鑑定士やUR都市機構が相談に応じました。

住宅・拠点関係の取組

住宅・拠点関係ワーキングでは、中古住宅を流通することによる子育て世帯などの定住促進や、高齢者の住み替えを促進できる仕組みなどを検討しています。

一人暮らししているが、自分で生活できなくなる前に備えたい

自宅の庭の管理が難しい。小さな住宅に住み替えたい



大蛇ヶ池公園でネイチャーパーク@らくさいを開催しました！

10月8日（月）、大蛇ヶ池公園にて、子どもたちが遊びを考え、実現していく冒険遊び場「ネイチャーパーク@らくさい～大蛇ヶ池公園～」を開催しました！（主催：洛西支所）

今回は、通常の遊び場に加え、洛西の生物多様性が学べる自然観察会・昆虫食体験も併せて実施し、400名を超える過去最高の参加がありました。

運営には、たくさんの地域の方にご協力いただきました。ありがとうございました！



洛西の生物多様性を感じる自然観察会・昆虫食体験

今回は、3人の講師にご協力いただき、自然観察会・昆虫食体験「自然に触れ、食べて学ぼう、大蛇ヶ池探検隊！」を開催しました！

自然観察会では、子どもたちが公園内で昆虫を探しまわり、昆虫食体験では、昆虫食を学ぶとともに試食もできました。

参加者の皆さんには改めて洛西の自然の豊かさや生物の多様性を感じていただけたのではないのでしょうか。

洛西ニュータウンには自然や生き物がたくさんだね！



公園関係の取組

公園関係ワーキングでは、緑豊かで魅力的な公園や緑地をいかしたまちづくりを進めるため、地域の皆さんと共に、子どもたちがやってみたいことをカタチにする遊び場づくりや、より魅力的にするための再整備や管理などに取り組んでいます。